

皆さまとの信頼関係の基盤となる
CSR(企業の社会的責任)経営を徹底し、
社会の持続的発展に貢献していきます。

九州電力株式会社 代表取締役社長 うり う みち あき
瓜生 道明



当社グループは、「ずっと先まで、明るくしたい。」をブランド・メッセージとする「九州電力の思い」のもと、安定した電力・エネルギーをしっかりとお届けすることを使命に事業活動を行っています。

2015年4月には、「九州電力グループ中期経営方針」を策定し、その中で、2030年のありたい姿を「日本一のエネルギーサービスを提供する企業グループ」としました。変化や競争をチャンスと捉え、九州域内・域外のエネルギー事業、海外事業、再生可能エネルギー事業などを積極的に行い、更なる成長を目指しています。これらの事業活動を支える基盤として、CSR経営の徹底を中期経営方針の重点的な取組みに掲げています。

CSR経営の徹底に向けて

当社グループは、社会の持続的発展のため、事業活動において社会に与える影響に配慮するだけでなく、皆さまのご期待・ご要望に応え、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進しています。

2016年6月には、「九州電力グループ行動憲章」について、CSRへの取組み姿勢をより明確にし、「九州電力グループCSR憲章」として見直しました。今後、本憲章に基づき、グループ全体でCSR経営の徹底に向けた意識浸透をより一層進めていきます。

また、2016年4月から開始された電力小売の全面自由化等の経営環境の変化や、企業に対して皆さまの課題解決につながる取組みが求められていることを踏まえ、CSRの重点項目として、「お客さま満足の創造」を新たに掲げ、取組みを充実させていきます。

CSR重点7項目の取組み推進

当社グループは、以下の7つをCSRの重点項目として位置づけ、取組みを積極的に行い、皆さまとの信頼関係を強固にしていきます。

【お客さま満足の創造】

お客さまのニーズや課題にお応えする価値ある商品・サービスを提供します

【安全・安心の追求】

設備の安全対策や作業者の安全確保を徹底し、安全・安心を最優先した事業活動を行います

【環境にやさしい企業活動】

地球環境の保全や地域環境との共生に向けた取組みを推進します

【誠実で公正な事業運営】

従業員一人ひとりが高いコンプライアンス意識をもち、誠実で公正な事業運営を行います

【社会との真摯なコミュニケーション】

情報を迅速に公開するとともに、皆さまとのコミュニケーション活動を積極的に推進します

【地域・社会との共生】

環境活動や次世代育成支援活動、地域に根ざした活動を通して、地域・社会の課題解決に貢献します

【人権尊重・働きがいのある職場づくり】

人権を尊重し、多様な人材が最大限の能力を発揮できる職場環境をつくります

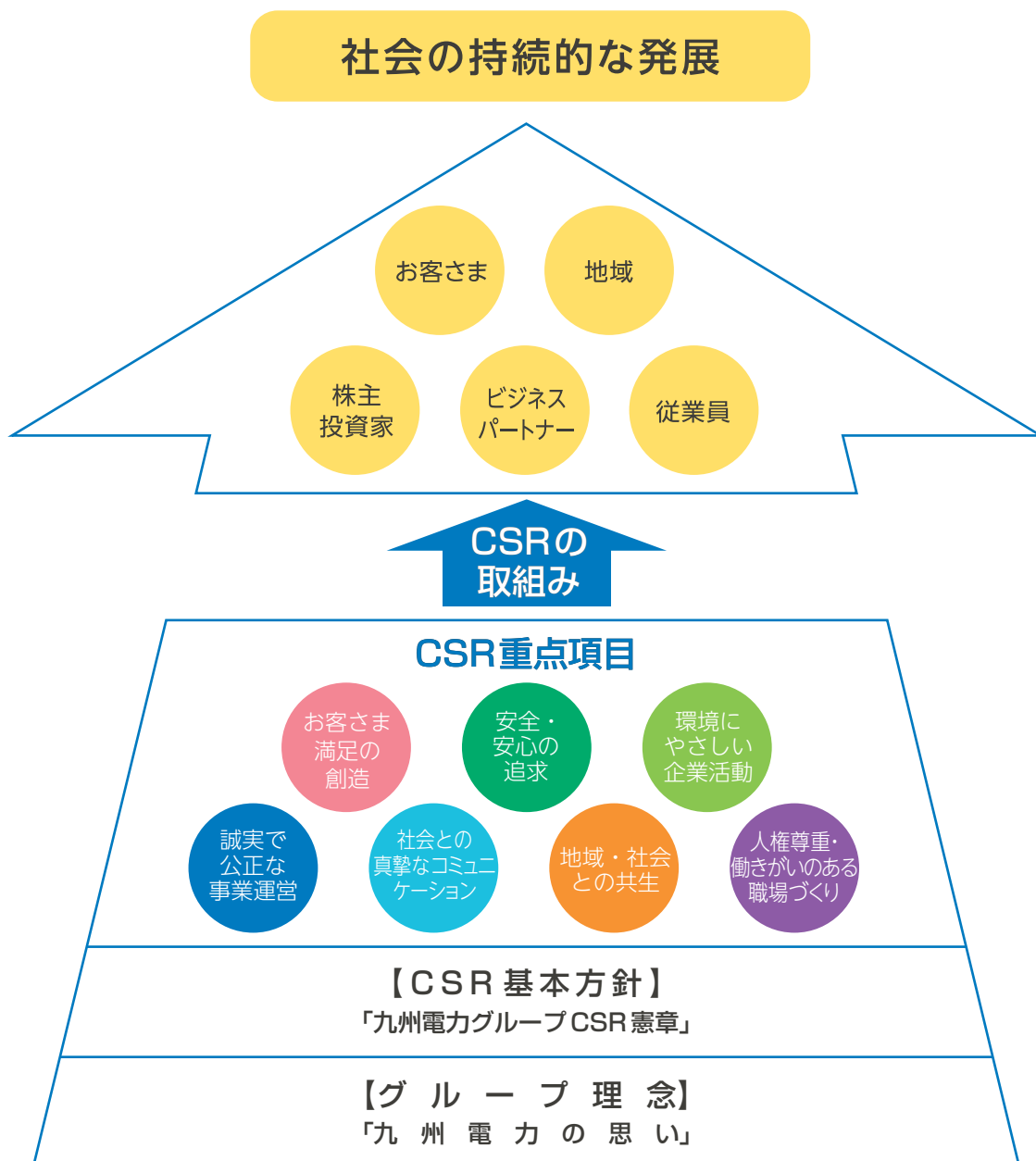
本報告書により、CSRの取組みをお伝えし、皆さまの声を事業運営に反映してまいります。忌憚のないご意見をお聴かせくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

2016年6月

九州電力グループのCSR推進体系

当社グループは、「九州電力の思い」のもと、燃料調達から発電、送電・配電を経てお客さまにエネルギーをお届けし、エネルギーに関するお客さまのさまざまな思いにお応えする事業活動を行っています。

その事業活動の基盤として、社会に与える影響に配慮するだけでなく、皆さまのご期待・ご要望に応え、地域・社会の課題解決に貢献するCSRの取組みを推進し、ともに発展することを目指します。



「九州電力の思い」
ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。
それが、私たち九州電力の思いです。